

燃焼制御システム (NFCCS™)

NEG

日本電気硝子

ガラス溶融のためにガラスメーカーが作った制御システム



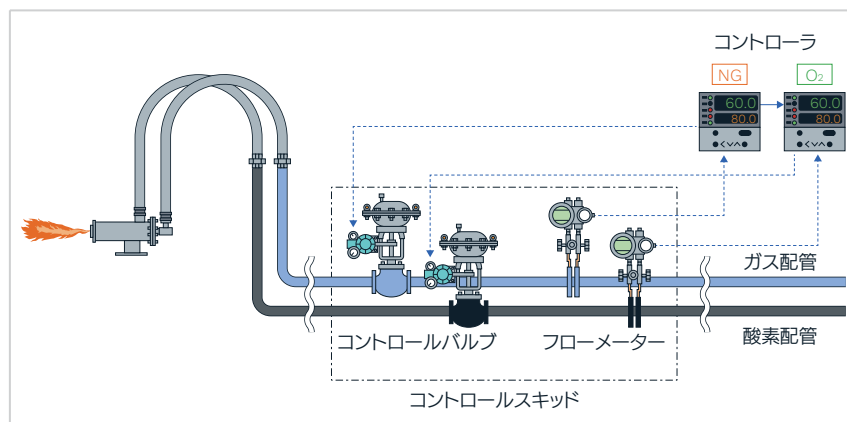
当社はさまざまなガラス材料に最適な加熱状態を実現する高効率で信頼性の高い燃焼制御システム (NFCCS: NEG Furnace Combustion Control System)を開発しました。ガラス溶融炉の燃料供給、温度、熱量変動をリアルタイムで監視・調整し、常時に最適な燃焼状態を維持するシステムです。

特長

- 燃料使用の最適化による省エネ・省CO₂化を実現
- 炉内温度調整や熱量変動時の調整等に一括で対応可能
- 酸素燃焼用インターロックや流量制御、安全装置などの機能を完備
→ シーケンス起因のトラブル発生はほぼゼロを達成

酸素燃焼用配管ユニット

- ガスと酸素の流量を測定して制御弁によって各バーナー毎に制御
- ガスの流量を設定し、比率制御によって酸素の設定値を自動的に決定



酸素燃焼用安全装置

- 逆止弁を酸素およびガスが各々の配管内に流入させない様に設置することで、配管内での異常燃焼を防止
- 銅パイプをバーナー手前と燃焼パネル出口設置することで、配管の延焼を防止

